校内対応チェック表　　（参考：平成30年　東京都健康安全研究センター）

管理職【監督・指示】

□　現場に到着次第、リーダーとなる

□　それぞれの役割確認及び指示

□　エピペンの使用または介助

□　心肺蘇生やＡＥＤの使用

発見者【観察】

□　児童から離れず観察

□　助けを呼びに人を集める。（校内電話で職員室へ応援連絡、他の生徒に呼びに行かせ

る）＊児童に協力を求めることは心的ストレスを負わせる恐れがあるので配慮する。

「○○さんが倒れたと言って（隣の教室の先生）○○先生を呼んできて」

「○○さんが倒れた。教頭先生、校長先生、近くにいる先生、来て下さい。」

「ＡＥＤを持ってきて下さい。」

□　教職員Ａ・Ｂに「準備」、「連絡」を依頼する。

□　管理職が到着するまでリーダー代行

□　内服薬の介助　→　ランドセルのチャックの中

□　エピペンの使用または介助　→　ランドセルの中

□　心肺蘇生やAEDの使用

□　必要に応じて、救急車の要請（119番通報）

教職員Ｂ【連絡】

□　救急車を要請　（１１９番通報）

□　保護者への連絡

□　さらに人を集める。

□　管理職を呼ぶ。

教職員Ａ【準備】

□　内服薬の準備　→　ランドセルのチャックの中

□　エピペンの準備　→　ランドセルの中

□　エピペンの使用または介助

□　ＡＥＤの準備

□　心肺蘇生やＡＥＤの使用

教職員Ｄ【その他】

□　その他児童への対応

□　救急車の誘導

□　エピペンの使用または介助

□　心肺蘇生やＡＥＤの使用

教職員Ｃ【記録】

※　教室にある記録用紙に記入する。

□　事故発生からの時刻を記録

□　事故状況、対応状況の記録

□　エピペン使用・内服薬を飲んだ等時刻を記録

□　５分ごとに症状を記録

□　救急隊員に記録した内容を伝える